

記入方法及び留意事項

【共通事項】

「工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表」(別紙－1①～⑫、別紙－2①～⑥、別紙－3①～⑧、以下「運用表」という。)は、「工事検査成績評定書」(様式－1)のa～e評価等を行うために使用してください。

【監督員】

- 1 運用表の「対象」欄にチェックボックスがない評価項目は、必須評価項目となるので必ず評価してください。
「対象」欄にチェックボックスがある評価項目は、削除ができる項目です。評価対象工事に当該評価内容が含まれない場合等には、「対象」欄のチェックボックスを空白としてください。(空白にすると当該評価項目は評価対象外となり、評価に反映されません。)
- 2 「施工プロセスチェックリスト」(別紙－5①～③)は、監督員が「工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表」により評価を行うために、現場において使用してください。
- 3 「施工プロセスチェックリスト」の項目で、工事内容等により該当しない場合は、斜線としてください。
- 4 「工程管理」については広島市週休2日工事試行要領をよく確認してください。

【工事担当課長】

- 1 「法令遵守等」は、該当が何もなかった場合でも「該当無し」にチェックをしてください。
- 2 「法令遵守等」については、入札説明書や広島市建設工事総合評価落札方式の手引き等をよく確認してください。
- 3 「工程管理」については広島市週休2日工事試行要領をよく確認してください。

【検査員】

運用表の「対象」欄にチェックボックスがない評価項目は、必須評価項目となるので必ず評価してください。
「対象」欄にチェックボックスがある評価項目は、削除ができる項目です。評価対象工事に当該評価内容が含まれない場合等には、「対象」欄のチェックボックスを空白としてください。(空白にすると当該評価項目は評価対象外となり、評価に反映されません。)